

令和3年度 有馬高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守の意識の向上	法令遵守の意識の向上と、信頼される教職員としての資質の向上を図る。	神奈川県職員行動指針をあらためて確認し、意識の啓発を図り、公務員としての自覚を促した。研修を行い、公務外での非行を未然に防止した。 目標を概ね達成することができた。
職場のハラスメントの防止	ハラスメントに対する意識を高め、ハラスメント防止に努める。	セクハラ防止の啓発資料配布及び活用をとおして、意識向上の徹底を図り、研修においてハラスメントの理解を図り、スクール・セクハラ防止に努めた。 目標を概ね達成することができた。
児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	生徒の人権に配慮し、セクシャル・ハラスメント、わいせつ行為を防止する。	わいせつ事案防止の研修会を実施し、SNS等の利用の禁止を徹底した。生徒指導等における複数対応の徹底等、不適切な行為が起こらない環境整備に努めた。 目標を概ね達成することができた。
体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重し、体罰やパワハラ、不適切な指導を防止する。	体罰によらない指導への理解を深め、繰り返し注意喚起を行った。人権研修会では、生徒一人ひとりの人権を尊重した指導に努める意識の構築を図った。 目標を概ね達成することができた。
入学者選抜に係る事故防止	入学者選抜に関する業務に適切に取り組み、事故を未然に防止する。	入学者選抜マニュアルに即した研修会を実施し、適正な業務遂行を意識して入学者選抜業務に努め、正確な採点に努め、公正な入学者選抜を実施した。 目標を概ね達成することができた。
成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	業務に適切に取り組み、誤りのなく進路関係書類の作成・点検の徹底を図る。	マニュアルに沿った適正な成績処理を行った。推薦に関する資料・書類の作成時は、必ず複数名で複数回の点検を行う手順を徹底した。 目標を概ね達成することができた。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策の徹底	適切な個人情報等の管理と、万全な情報セキュリティ対策の構築に努める。	漏洩、紛失、滅失等をしないよう、適宜注意喚起を促した。個人情報持ち出し手続きを徹底し、未然に不適切な使用を防止した。 目標を概ね達成することができた。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、交通事故防止に努める。	ポスター掲示や職員啓発資料等を活用し、管理職から適宜交通法規順守の啓発活動を行い、時間と気持ちに余裕をもった安全運転に努めるよう注意を喚起した。 目標を概ね達成することができた。
業務執行体制の確保	円滑な校務運営を実現するため、適切な業務執行体制を構築する。	教職員間における情報共有を図り、チームで取り組む意識を職員間で共有した。グループ業務のデータの共有化を図り、余裕を持った業務執行体制を推進した。 目標を概ね達成することができた。

財務事務等の適正執行	会計事務等を適正に執り行い、事故の発生を未然に防止する。	私費会計ハンドブックを配付し、職員に会計の基礎知識を周知した。定期的に会計事務における不祥事防止会議を行い、適正な会計事務の執行を実現した。目標を概ね達成することができたが、令和3年度財務事務調査で指摘された財務事務調査での指摘事項の改善に努めたい。
------------	------------------------------	---

○ 令和3年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

神奈川県職員行動指針を踏まえ、不祥事の発生をゼロにすることを目的として令和3年度不祥事ゼロプログラムを適切に実施した。本校での不祥事ゼロという結果からはゼロプログラム全体を概ね達成することができたと考えることができる。次年度は、神奈川県公立学校教職員の倫理に関する指針を踏まえ、特に職員の倫理観に焦点を当て、重点的に取り組むたい。また、不祥事防止会議を活用し、不祥事の未然防止や早期発見の方策等を検討していきたい。